

平成26年 総務常任委員会 管外視察の概要

■視察日程 平成26年10月28日（火）～10月30日（木） 2泊3日

■視察先 ・丸文松島汽船 ・宮城県庁 ・世界文化遺産「平泉」
 ・特別史跡「三内丸山遺跡」 ・青森県庁

■視察概要

視察先	視察内容	視察の様子
①丸文松島汽船 宮城県塩竈市港町	東日本大震災被災当時の状況及び震災からの復興への取り組みの様子を、松島遊覧船内で「語り部」（震災当日乗船していた従業員の方）から話を聞くとともに、現地の状況を視察しました。	
②宮城県庁 宮城県仙台市青葉区 本町3丁目8-1	東日本大震災の経験、教訓を踏まえて、広域防災拠点整備基本構想を策定した宮城県庁を訪問し、策定の経緯、計画の内容、今後の整備予定について説明を受けました。予算、市町村との連携などの点について、意見交換を行いました。	
③世界文化遺産「平泉」 岩手県西磐井郡平泉町	世界文化遺産登録を目指している本県の参考にするため、平成23年に既に登録されている平泉（仏国土（浄土）を表す建築・庭園及び考古学的遺跡群）を訪問、構成資産の一つである中尊寺を視察し、その歴史、文化について説明を受けました。	

④特別史跡「三内丸山遺跡」

青森県青森市三内
字丸山305

本県と同様、世界文化遺産登録を目指している、「北海道・北東北の縄文遺跡群」の中心的構成資産である三内丸山遺跡を視察し、遺跡の状況（竪穴住居、高床建物、大型掘立柱等）の説明を受けました。



⑤青森県庁

青森県青森市長島
1丁目1-1

①平成15年から県庁におけるファシリティマネジメント（県有施設の利活用）に取り組み、県有施設の保有総量の縮小、効率的利用、長寿命化などに効果을上げている青森県の取り組み状況の説明を受け、効果的な推進方法について、意見交換を行いました。



②前日、現地視察をした三内丸山遺跡を含む、「北海道・北東北の縄文遺跡群」の世界文化遺産登録に向けた取組状況の説明を受け、地元をどう盛り上げるか、他道県とどう連携を図っていくかなどの点について、意見交換を行いました。



青森県議会 議場